

令和元年6月のお代官様～指折り数えて

「いよいよですね。」

いよいよ令和、門真でガラスケとハイタッチしてギネスに挑戦(6/22)しますし、大阪社会人バドミントンリーグも開幕(A:7/7、B:8/11)して、童仙房合宿(7/14・15)も控えています。京都で祇園祭(7/17)がコンチキチン、五山の送り火(8/16)が終われば、門真で第17回新二島杯が開催されます。これは、9月1日で申請していますが、許可が下り次第募集をします。そんな、行事目白押しですが、指折り数えて待っているのは、日本開催のラグビーワールドカップですぞ。この記事がアップされる日には、あと100日を切っていますし、ホント、「4年に一度じゃない、一生に一度」のビッグイベントです。



ラグビーのルールわかりにくいですか？オフサイド、オーバーザトップ、ノットリリースザボール、聞きなれませんか？ともかく強靱な身体と身体をぶつけ合って、楕円球を持って陣地を取り合う競技で、前方にボールを落としたり投げたりしちゃダメ、相手ゴールにトライしたら5点、そのあと五郎丸キックで2点でな感じで観戦して下さい。ずるい反則したらペナルティー、イエローカードやレッドカードが出る時もあります。ボールを落としたり前に投げたらスクラムに。アドバンテージなんてルールもありますが、ズルしてない方が有利になったら、ズル帳消しで続けます。試合開始がキックオフ、40分の前半と後半、試合終了はノーサイド。これだけ覚えておけば、ラグビージャーナリストの村上晃一さんの解説を聞かなくても、楽しく観戦できるはずですよ。



イギリス発祥のこのスポーツ、一番強いのはニュージーランド。オールブラックスのウォークライ(ハカ)を見たことありますか？戦い前の儀式、日本でいうカチドキのエイエイオーで、屈強な選手が舞う姿は迫力です。あとは、イングランド、アイルランド、南アフリカ、オーストラリア。個人的には、純朴に前に進むウェールズが好きで、自由奔放に展開するアルゼンチン、外観とは裏腹に緻密なラグビーをするアイランダー(サモア・トンガ・フィジー)などにも注目しています。





ワールドカップ開催は9月20日。それまでに、フィジー(7/27)トンガ(8/3)などとテストマッチ(国際試合)も開催されます。ワールドカップ期間はもちろん、そんな本選を左右するようなテストマッチや、プレイイベントにも多く参加して気持ちを高めていきたいと思っておりますので、期間中のバドミントンの練習は控えめというか、お休みさせていただきます。主催している二島小学校や門真市民プラザの練習については、開催しますが、お代官様夫婦不在となるが多くなると思っておりますので、コアスタッフの皆さんと、バド愛の強い皆さんで楽しく運営していただきたいと思います。

4年に一度じゃない、一生に一度だ・指折り数えてワールドカップを待つお代官様でした。



令和元年6月13日記

[トップ](#) [戻る](#)

[7月のお代官様～ワールドワイド](#)